

もっと安心農産物 スイカ(トンネル)栽培暦(令和7年)

JA富里市 西瓜部

1. 土づくり

作付前に堆肥を施用する

2. 施肥 ☆施肥診断に基づく施肥量の遵守

	肥料名	施肥量
基肥	有機入りペレット652 6－5－2	200kg／10a
	＜土壌改良資材＞ セルカ(有機石灰)・苦土石灰・畑のカルシウム 硫マグ・苦土重焼燐・BM ようりん・硫加・土づくり12号	土壌診断結果により必要量を施用

3. 防除 化学合成農薬 13 カウント (成分×回数)まで (苗購入の場合 11 カウントまで)

月	管理 作業	病虫害の 発生推移	薬剤名	グル ープ	希釈倍数 ・処理量 (収穫前日数)	対象病虫害	備 考 (耕種的防除の実施等)
1 月	は種	センチュウ 立枯病	D-D	I8A	15～20ℓ/10a (作付 10～15 日前まで)	ネコブセンチュウ	苗床でずらしを実施し、 ガッチリとした苗づくりを する
2 月	施肥		または ネマトリンエース粒剤	I1B	15～20kg/10a (定植前)	ネコブセンチュウ	
3 月	定植		スタークル粒剤	I4A	2g／株 (定植時)	ワタアブラムシ	アブラムシ・ハダニ防除のため 圃場周辺の除草を実施する
4 月	交配	ア ブ ラ ム シ ・ ハ ダ ニ 菌核病 うどんこ病 つる枯病	ベルコート水和剤／ フロアブル	FM7	1000 倍 (前日まで)	菌核病、炭疽病 つる枯病 うどんこ病	換気を実施し、病害の 発生をおさえる
			ウララDF	I29	2000～4000 倍 (前日まで)	アブラムシ類	
			バロックフロアブル	I10B	2000 倍 (前日まで)	ハダニ類	
5 月	カンタスドライブフロアブル		F7	1000～1500 倍 (前日まで)	菌核病	うどんこ病はまん延して からでは遅いので早め に防除を行う	
	チェス顆粒水和剤		I9B	5000 倍 (3 日前まで)	アブラムシ類	晴天時の散布には薬害 に注意する	
	ダニサラバフロアブル		I25A	1000 倍 (前日まで)	ハダニ類		
6 月	収穫		ベルコート水和剤／ フロアブル	FM7	1000 倍 (前日まで)	菌核病、炭疽病 つる枯病 うどんこ病	散布する際は、葉裏ま でかける。1週間隔の2 回散布が有効
			モベントフロアブル	I23	2000 倍 (前日まで)	アブラムシ類 ハダニ類、アザミウマ類	
			スピノエース顆粒水和剤 (0 カウント)	I5	5000 倍 (前日まで)	アザミウマ類	
			ストロビーフロアブル	F11	2000～3000 倍 (前日まで)	うどんこ病 つる枯病、炭疽病	

☆変更可能な農薬（上記の表の農薬と変更して、認証基準を超えない範囲で使用可能）

薬 剤 名	グループ	希釈倍数・処理量	対象病害虫	使用時期 (収穫前)
ドロクロール	I8B	1 穴当たり 2～3ml	つる割病、センチュウ類 他	
ソリレン (2 成分)	I8A+I8B	1 穴当たり 2～3ml	つる割病、センチュウ類 他	植付の 10～ 15 日前まで
ディートラックス油剤 (2成分)	I8A+I8F	30～40ℓ/10a	つる割病、センチュウ類、一年生雑草	植付の 21 日 前まで
オーソサイド水和剤 80	FM4	800 倍	苗立枯病	は種後 2～3 葉 期まで
		600 倍	つる枯病、べと病	14日前まで
ネマキック粒剤	I1B	15～20 kg/10a	ネコブセンチュウ	定植前
マイトコーネフロアブル	I20D	1000 倍	ハダニ類	前日まで
ロディー乳剤	I3A	1000～2000 倍	アブラムシ類、ハダニ類	前日まで
モスピラン顆粒水溶剤	I4A	2000～4000 倍	アブラムシ類、アザミウマ類	3 日前まで
アフーム乳剤	I6	1000～2000 倍	アザミウマ類、コナジラミ類(2000 倍)	前日まで
アグリメック	I6	500～1000 倍	アザミウマ類、ハダニ類	前日まで
コルト顆粒水和剤	I9B	4000 倍	アブラムシ類、コナジラミ類	前日まで
フェニックス顆粒水和剤	I28	2000～4000 倍	ウリナメカ、オオタバコガ、ハスモンヨトウ	前日まで
デュアルサイド水和剤	IUNE+F19	2000 倍	ハダニ類、アザミウマ類、うどんこ病	3 日前まで
スミレックス水和剤	F2	1000～2000 倍	菌核病 ※つる枯病(1000 倍)	7 日前まで
ロブラール水和剤	F2	1000 倍	つる枯病、菌核病	前日まで
ダコニール 1000	FM5	700～1000 倍	つる枯病、炭疽病	3 日前まで
プロパティフロアブル	F50	3000～4000 倍	うどんこ病	前日まで
ショウチノスケフロアブル (2 成分)	FU13 +F9	2000 倍	うどんこ病	前日まで
トリフミン水和剤	F3	3000～5000 倍	うどんこ病	前日まで
スコア顆粒水和剤	F3	2000 倍	うどんこ病、炭疽病、つる枯病	前日まで
ハンチョ TF 顆粒水和剤 (2 成分) ※トリフミン水和剤の成分含む。総使用回数注意	FU6 +F3	2000 倍	うどんこ病	前日まで
シグナム WDG(2 成分) ※カンタストライフロアブルの成分含む。総使用回数注意	F11+F7	1500～2000 倍	うどんこ病、つる枯病、炭疽病	前日まで
アミスター 20 フロアブル	F11	2000 倍	つる枯病、炭疽病	前日まで
カスミンボルドー	F24+FM1	1000 倍	うどんこ病、褐斑細菌病	前日まで

☆ちばエコ農業で化学合成農薬に含めない農薬(0カウント)

薬 剤 名	グループ	希釈倍数・処理量	対象病害虫	使用時期(収穫前)	使用回数
コロマイト乳剤	I6	1000 倍	ハダニ類	7 日前まで	2 回以内
スピノエース顆粒水和剤	I5	5000 倍	アザミウマ類	前日まで	2 回以内
カリグリーン	FNC	800～1000 倍	うどんこ病	前日まで	—
イオウフロアブル	IUM+FM2	500 倍	うどんこ病	—	—

同じ数字・文字は、同じグループです。農薬のローテーションは、異なるグループで行ってください。

★使用する前に必ず農薬のラベルで使用基準・注意事項を確認して下さい。

★デュアルサイド水和剤は、1カウントとなりますのでご注意下さい。